

各地の話題 美里町

生き生き田園フェスティバル開催！今年は「おむすび王」を決定

2025年6月6日号掲載



美里町では「生き生き田園フェスティバル」が6月7日から8日にわたって開催される。今回で第36回を迎えるこの催しは、長ぐつ飛ばし大会や世界一の大俵（自称）パレードなど、毎年ユニークな企画が行われている。

今年は「おむすび王決定戦」が7日に開催され、町でB級グルメづくりを目的に活動している地域おこし協力隊の千代窪修一さんが企画した。町の強みである「お米」を活用したいと考え、昨年大阪で行われた「ご当地おむす美大賞グランプリ大会」を参考に、町の地場産品を利用したおむすびをテーマにしたコンテストだ。千代窪さんは、おむすびを選んだ理由を「子どもや高齢者など、幅広い年代の方に馴染みのある食べ物として知られているから」と話す。

企画には、地元の高校生をはじめ町内30名ほどから応募があり、書類審査で選ばれた5名が会場でおむすびを調理。町長や実行委員長など5名が審査しておむすび王を決める。この企画でおむすび王に選ばれた作品は、町内の農産物直売所「花野果市場」で3カ月の期間限定で販売される予定だ。

千代窪さんは「おむすびを通して、町の地場産品を知ってもらい、多くの町民に食のまちづくりを実感してもらうきっかけになれば」と期待を寄せている。

「おむすび王決定戦」のぼりと千代窪さん



【記事提供】美里町農業委員会